



こんにちは

村田 けい子 です

2018.119
No. 177

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。
発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267(56)2868

11.2~3 たてしな商工祭 多楽福まつり 町民の結束の証 にぎやかに開催される



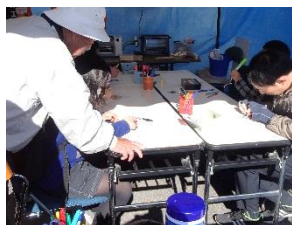
立科町消防団によるファンファーレで開会



「ようこそ」とロボット君がお出迎え。おでんが湯気を挙げていました。



輪投げとプラバンづくり・子どもたちでにぎわっていた。



「ドツドツドツドツ！」発動機が豪快に音を響かせた。昭和の経済躍進を支えた機械。元氣な時代の象徴だ。



元氣な顔を見せた藤岡義英県議。早速町民と対話で要求を聴く。



「陣内マス釣り場」出店のイワナの塩焼き

秋晴れの 下、大勢の 町民が祭り を楽しんだ。



初参加、五無齋研究会でカルタ新発売。記念の五無齋スイーツセットも563円(ゴムサイ)で販売



カラフルな綿菓子。子どもたちに夢を運ぶ。



「当たるんだよ全員集合」600人分用意した抽選券が足りないほど。町民の期待を一身に受けて抽選が行われ、4人に1人の割合で景品が当たり、中には「おもちゃ券5000円分」「藤井聡太さんのサイン入り扇子」「蓼科牛」などもあり、当たった人はニコニコ。

42回目の秋の商工祭、多楽福まつりが行われた。今回、五無齋研究会として初めて参加したので、前日から商工会を中心に本当に多くの業界団体・町民のみなさんが集まりお祭りの準備をしていました。

お隣のブースはケータイのお店で上田市から参加されていましたが、「立科町はまとまりがあっていいですね。活気がありますね」とほめていただきました。テント設営・ステージ作り、ガス、電気設備など重機も含め必要なことはすべてそろっています。町民の力を結集して素晴らしいお祭りができました。



えっ！ クロッカス！ サフランです

今週の
パチリ

玄関先に何やら紫色のものが。なんだろうと思って近づいてみるとクロッカス。「これはホントは春咲くんだよな」。ぼかぼか陽気に誘われて間違えて咲いたのかしらん。3つも咲いていました。早速調べてみると赤いオシベのサフランでした。秋10月中旬～11月中旬に咲くというので、不思議なこともなく納得。今時には貴重なお花です。

暑さにも寒さにも強いということで、世話なしの植物。こうありがたいですね。

【多彩なステージ】



小学校の合唱部・澄み切った歌声が秋空に響いた。



御泉水太鼓ジュニアチーム、いつもながらよくそろった力強い演奏。



あでやかな諏訪しおりさんのステージ



中学校のプラスバンドさすがのハーモニーでした。

小学校のプラスバンド、金管が中心だが力強い音で会場にパワーをみなぎらせる。



カッコイダンスサークル、盛り上がり上がった。



去年の「ぶらり」のステージにお招きした川合里奈さん。

一年ぶりで再会。難病と闘っている川合里奈さんのステージ。10歳までしか生きられないと宣告されながら生きてきたが、20歳を迎えた。IPS細胞の実用化で希望が湧く。いのちの大切さを高校などで訴えていると語る。頑張っしてほしい。



ステージは2日間にわたり、次々とプログラムが組まれていました。立科町の子どもたちの太鼓・コーラス・金管バンド、地元のバンド、そして西塩沢出身の諏訪しおりさんのステージ、大声コンテスト、蓼科高校のジャズバンドなど、町民のみなさんの多彩な出演に感激しました。町民のみなさんこそ町の宝です。

地域の話



切実な要求をぶつける参加者

11.7 県との懇談会

長野県母親大会で出されたたくさんの要求をもって、長野県庁で担当職員と懇談しました。主催は長野県母親大会実行委員会。

私は「地域の住民の足の確保のために、県が責任をもってほしい」という要求について発言しました。

佐久地域から4人が、全県から80人以上が参加し、それぞれの想いを届けました。「介護保険料や国民健康保険料が高くて困ります。県との共同事業でもっと高くなるのではないかと心配です」「太陽光発電事業で、急な斜面につくられたら豪雨の時に崩れてこないか心配です。規制を強めてください」などたくさんの要望が語られました。

母親たちの粘り強い運動で、今年の8月から子供の医療費が現物給付となり、3割分払わなくても良くなりました。(ただし月500円の自己負担在り) このことについても、県に感謝を伝えながらも「兄弟が2人かかると病院で1,000円、薬局で1,000円。かかった病院が違うとまた、500円、1,000円とかかります。ぜひ、自己負担分を無くしてください」との訴えもありました。

これからも粘り強く声を行政に届けます。

11.11 10:00水野スウさんが語る『けんぽう・おはなし会』
人権センター、お食事つき 800円
主催：実行委員会

11.19 日本共産党女性後援会 南相木の旅
「不戦の像」をめぐり『滝見の湯』に入って交流します。 午前9:00佐久市役所集合
お申し込みは村田まで 090-9144-8534